

# 令和5年度

## 第2学年 評価規準

### 評価について

「あゆみ」に記載する、①観点別学習状況、②行動のようす、③特別活動のようすの評価は、学校で定める評価規準をもとに評価を行っています。

①観点別学習状況は、評価規準をもとに、3段階評価を行っています。

A、B、Cの3段階評価です。

「目標に対して十分満足できる」 A

「目標に対しておおむね満足できる」 B

「目標に対して努力を要する」 C

②行動のようすは、評価規準をもとに、項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

③特別活動のようすは、特別活動（1・2・3年生は学級活動、児童会活動、学校行事、4年生以上は学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）全体にわたって認められる、お子様の活動を評価します。内容ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

### 評価規準の内容について

評価規準に記載されている内容は、3段階評価の規準に対しておおむね満足できる場合は、3段階評価のBとなります。

※評価規準は、年度当初に計画したものを記載しているため、児童の実態や学習状況に応じて単元や内容を変更している場合もあります。

## 第2学年 国語科 前期 評価規準

### 単元一覧表

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ふきのとう	ク	ネ	粘り強く登場人物の行動などの内容をとらえ、学習課題に沿って音読を聞き合い、感想を伝え合おうとしている。
図書館たんけん	ス		進んで読書に親しみ、学習課題に沿って気づいたことを発表しようとしている。
春がいっぱい	ア		積極的に言葉の働きに気づき、学習課題に沿って、経験を文章に表そうとしている。
きょうのできごと	ア	ツ、ト	進んで経験から伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって日記を書こうとしている。
ともだちをさがそう	イ	チ	自分が聞きたいことを粘り強く集中して聞き、今までの学習をいかしてメモしながら聞き取ろうとしている。
いなばの白うさぎ	コ		進んで神話の読み聞かせを聞き、学習課題に沿って感想を伝えようとしている。
たんぼぼのちえ/じゅんじょ	ケ	ヌ、ノ	粘り強く時間的な順序などを考えて内容をとらえ、学習の見通しをもって、文章を読んで思ったことを書こうとしている。
かんさつ名人になろう	オ	ツ、テ	書くために必要な事柄を積極的に集めたり確かめたりし、今までの学習をいかして観察記録文を書こうとしている。
同じぶぶんをもつかん字	エ		積極的に第2学年までに配当されている漢字を使い、学習課題に沿って漢字の同じ部分を意識して、読んだり書いたりしようとしている。
うれしいことば	ア	ツ	進んで言葉の働きに気づき、学習課題に沿ってうれしい言葉に関する文章を書こうとしている。
かん字のひろば①	エ	ト	今までの学習をいかして、進んで第1学年に配当されている漢字を使って文を書こうとしている。
スイミー	オ	ハ	粘り強く場面の様子に着目して登場人物の行動を想像し、学習課題に沿って物語の紹介文を書こうとしている。
かたかなのひろば	ウ	ト	今までの学習をいかし、進んで片仮名を使った文を書こうとしている。
メモをとるとき	ア	ツ	粘り強く必要な事柄を集め、今までの学習をいかして知らせたいことをメモに取ろうとしている。
こんなもの、みつけたよ	ウ	テ、ナ	事柄の順序に沿った構成を粘り強く考え、学習の見通しをもって、組み立てを考えて文章にまとめようとしている。
あったらいいな、こんなもの	エ	チ	粘り強く話を集中して聞いて内容を捉え、学習課題に沿って質問や感想を述べようとしている。

			る。
--	--	--	----

○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方

記号	内容
ア	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づくこと。
イ	音節知と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気づくとともに、姿勢や口形、発生や発音に注意して話すこと。
ウ	調音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うこと。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うこと。
エ	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表(以下「学年漢字配当表」という。)の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うこと。第2学年においては、学年漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むこと。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
オ	身近なことを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにすること。
カ	文の中における主語と述語との関係に気づくこと。
キ	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて音読すること。
ク	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読すること。

○知識及び技能(2)情報の扱い方

記号	内容
ケ	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。

○知識及び技能(3)我が国の言語文化

記号	内容
コ	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しむこと。
サ	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づくこと。
シ	書写に関する次の事項を理解し使うこと。
ス	読書に親しみ、いろいろな本があることを知ること。

○思考力、判断力、表現力等【A話すこと・聞くこと】

記号	内容
セ	身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。
ソ	相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えること。
タ	伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。
チ	話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。
ツ	互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐこと。

○思考力、判断力、表現力等【B書くこと】

テ	経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。
ト	自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。
ナ	語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。
ニ	文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方をたしかめたりすること。
ヌ	文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけること。

○思考力、判断力、表現力等【C読むこと】

ネ	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。
ノ	場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。
ハ	文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。
ヒ	場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。
フ	文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。

第2学年 算数科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	グラフとひょう
イ	たし算のひっ算
ウ	ひき算のひっ算
エ	長さのたんい
オ	3けたの数
カ	水のかさのたんい
キ	時こくと時間

○知識及び技能

記号	単元名
ア	身の回りにある数量を分類整理し、簡単なグラフや表を用いて表したり読み取ったりすることができる。
イ	2位数の加法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解することができる。
ウ	2位数の減法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解することができる。
エ	長さについて単位と測定の意味や、単位の関係、物差しの目盛りの仕組みを理解し、およその見当をつけながら量の感覚を身につけるとともに、身の回りのものの長さを測定したり、指定された長さの直線をひいたりすることができる。
オ	位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりすることができる。
カ	体積について単位と測定の意味や、単位の関係を理解し、およその見当をつけながら量の感覚を身につけるとともに、体積の単位を適切に選択して身の回りに入る水の体積を測定することができる。
キ	時刻と時間の区別、及び日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、時刻や時間を求めたり、表したりすることができる。

○思考力、判断力、表現力等

記号	単元名
ア	データを整理する観点に着目し、身の回りの事象についてグラフや表を用いて考察している。
イ	数の仕組みに着目し、2位数の加法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。
ウ	数の仕組みに着目し、2位数の減法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。
エ	普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目してとらえ、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。
オ	10や100のまとまりに着目し、十進位取り記数法の仕組みを考え表現したり、数を相対的な大きさからとらえたりしている。
カ	長さの学習を基に、普遍単位の必要性に気づき、身の回りにおける入れ物の特徴をその中に入る水の体積に着目してとらえ、目的に応じた単位で体積を的確に表現したり、比べたりしている。
キ	時間の単位に着目し、図などを用いて時刻と時間の求め方を考え、説明している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	単元名
ア	身の回りの事象に関心を持ち、グラフや表を用いて数学的に表現・処理しようとしている。
イ	2位数の加法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えようとしている。
ウ	2位数の減法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えようとしている。
エ	長さの普遍単位のよさに気づき、進んでものさしを使って長さを測定しようとしている。
オ	10や100のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づいている。
カ	身の回りにおける入れ物に入る水の体積に関心を持ち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づいている。
キ	時刻や時間に関心を持ち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づいている。

## 第2学年 生活科 前期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	ぐんぐんそだて おいしいやさい
イ	まちをたんけん 大はっけん
ウ	小さなともだち

### ○知識・技能

記号	内容
ア	継続的に植物を栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身につけている。
イ	地域と関わる活動を通して、地域の生活はさまざまな人や場所と関わっていることや、地域には公共施設があり、それらを支えている人がいることに気づくとともに、生活上必要な習慣や技能を身につけている。
ウ	生き物と触れ合う活動を通して、生き物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身につけている。

### ○思考・判断・表現

記号	内容
ア	継続的に植物を栽培する活動を通して、これまでの栽培の経験を生かしながら、植物の変化や成長の様子について考えている。
イ	地域と関わる活動を通して、地域の人や場所の存在や、公共施設のよさについて考えている。
ウ	生き物と触れ合う活動を通して、生き物の生態や様子の変化、気付いたことやわかったことを表現したり、伝え合ったりしている。

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	継続的に植物を栽培する活動を通して、親しみをもち大切にしていこうとする。 植物をよりよく成長させるために進んで関わろうとする。
イ	地域と関わる活動を通して、地域に親しみをもって生活したり、公共施設を正しく利用したりしようとしている。
ウ	生き物と触れ合う活動を通して、親しみをもち大切にしようとしている。 生き物のいる生活について、自ら進んで関心を持ち、これから親しみもって生き物と関わっていこうとしている。

## 第2学年 音楽科 前期 評価規準

### 単元一覧表

記号	題材名
ア (歌唱)	校歌 / 朝のリズム
	小さなはたけ
	山びこごっこ
	かくれんぼ
	こいぬの ピンゴ / どうぶつラップであそぼう
	ぴよんぴよこロックンロール
イ(器楽)	かえるのがっしょう
ウ(音楽づくり)	ことばの リズムで あそぼう
エ(鑑賞)	天国と地ごく / かめ / 山の魔王の宮殿にて

### ○知識及び技能

記号	内容
	曲想と音楽の構造との関わりに気づき、思いに合った表現をするために必要な歌声や演奏の仕方を身に付けて表現する。
ア	・範唱や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、歌声及び発音に気を付けて歌ったりしている。
イ	・曲想と音階、フレーズの関わりについて気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な範奏を聴いて演奏したり、音色に気を付けて演奏したりする技術を身に付けて演奏している。
ウ	・発想を生かした表現をするために必要な設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能 を身に付けて音楽をつくっている。
エ	・曲想と音楽の構造との関わりや、曲や演奏の楽しさに気付いている。

### ○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音や声を合わせて表現するかについて思いをもっている。
ア	・曲想を感じ取ったり互いの歌声や伴奏を聴いたりして、どのように歌うかについて思いをもっている。
イ	・曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。
ウ	・音遊びを通して、音楽づくりの発想を得ている。
エ	・聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見だし、身体表現をするなどしながら曲全体を味わって聴いている。

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容



音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、学習活動に取り組もうとしている。	
ア	・曲想を感じ取ろうとしたり、声を合わせて歌うためにどうすればいいか考えたりしながら、進んで学習活動に取り組もうとしている。
イ	・音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に曲想を感じ取って演奏する学習活動に取り組もうとしている。
ウ	・発想を生かして音遊びをするための工夫を考えながら、進んで学習活動に取り組もうとしている。
エ	・曲や演奏の楽しさに気付いて聴く学習活動に進んで取り組もうとしている。

## 第2学年 図画工作科 前期 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	おはなみ スケッチ
イ	にぎにぎ ねん土
ウ	ふしぎな たまご
エ	わっかで へんしん
オ	いろの 見えかた むげん大
カ	ひかりのプレゼント
キ	とろとろえのぐでかく
ク	たのしかったよ ドキドキしたよ

### ○知識・技能

記号	内容
ア	<p>知識：春を感じながら絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。</p> <p>技能：クレヨン・パス，共用の絵の具などに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。</p>
イ	<p>知識：粘土を握ったり，握った粘土の形から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して，触った感じやいろいろな形などに気付いている。</p> <p>技能：粘土に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。</p>
ウ	<p>知識：不思議なたまごから生まれるものやお話を，思いを広げて表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。</p> <p>技能：クレヨン・パス，共用の絵の具，はさみなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。</p>
エ	<p>知識：輪に飾りを付けて，自分に変身するものをつくるときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。</p> <p>技能：色画用紙，はさみ，ホチキス，セロハンテープなどに十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。</p>
オ	<p>知識：透明色紙を使って，楽しい見え方を見付けるときの感覚や行為を通して，いろいろな色や形などに気付いている。</p>
カ	<p>知識：材料に光を通して形や色を映すときの感覚や行為を通して，いろいろな形や色などに気付いている。</p> <p>技能：光を通す材料などに十分に慣れるとともに，材料に色をつけたり，並べたり，つないだり，積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ，活動を工夫してつくっている。</p>
キ	<p>知識：手や指でかきながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して，触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。</p> <p>技能：液体粘土，共用の絵の具に十分に慣れるとともに，手や体全体の感覚などを働かせ，表したいことを基に表し方を工夫して表している。</p>
ク	<p>知識：生活の中で心に残っていることを絵に表すときの感覚や行為を通して，いろいろな形</p>

	<p>や色などに気付いている。</p> <p>技能：クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。</p>
--	--

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<p>表現：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、春を探しながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
イ	<p>表現：触った感じやいろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、握った粘土の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：触った感じやいろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や粘土の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方について感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
ウ	<p>表現：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、たまごをつくりながら想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
エ	<p>表現：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、輪に材料を付けたり、変身しつつある自分の姿を見ながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
オ	<p>鑑賞：いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、透明色紙や透明色紙でできる形や色などの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
カ	<p>表現：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料や、材料に光を通してできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。</p> <p>鑑賞：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
キ	<p>表現：触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、手や指でかいて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：触った感じや、いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品やとろとろ絵の具の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて</p>

	感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
ク	<p>表現：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>

### ○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	つくりだす喜びを味わい楽しく春を感じる形や色を見付けて、絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
イ	つくりだす喜びを味わい楽しく握った粘土の形から、思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。
ウ	つくりだす喜びを味わい楽しく自分でつくったたまごから生まれるものやお話を、思いを広げながら表す学習活動に取り組もうとしている。
エ	つくりだす喜びを味わい楽しく輪に飾りを付けて、自分が変身するものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
オ	つくりだす喜びを味わい楽しく透明色紙を使って、楽しい見え方を見付ける学習活動に取り組もうとしている。
カ	つくりだす喜びを味わい楽しく材料に光を通して、形や色を映す学習活動に取り組もうとしている。
キ	つくりだす喜びを味わい楽しく指や手でかきながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
ク	つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。

## 第2学年 前期 体育科 評価規準

### 単元一覧表

記号	単元名
ア	器具を使っの運動遊び（鉄棒・マット）
イ	体づくり運動（体ほぐしの運動・多様な動きをつくる運動遊び）
ウ	走の運動遊び
エ	水遊び
オ	表現リズム遊び

### ○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄棒を使った運動遊びの行い方を知るとともに、支持しての揺れや上がり下りぶら下がりや易しい回転をすることができる。</li> <li>・マットを使った運動遊びを知るとともに、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることができる。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体ほぐしの運動遊びの行い方を知るとともに、手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。</li> <li>・多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知るとともに、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをすることができる。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走の運動遊びの行い方を知るとともに、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることができる。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びの行い方を知るとともに、水につかったり、移動したりすることができる。</li> <li>・水遊びの行い方を知るとともに、水にもぐったり、息を吐いたりすることができる。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現遊びの行い方を知るとともに、身近な題材の特徴をとらえ全身で踊ることができる。</li> <li>・表現遊びの行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って踊ることができる。</li> </ul>

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄棒を使った運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。</li> <li>・マットを使った運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。</li> <li>・友達のよい動きを見付けたり考えたりしたことを友達に伝えている。</li> </ul>
イ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しくできる体ほぐしの運動遊びや多様な動きをつくる運動遊びを選んでいる。</li> <li>・友達のよい動きを見付けたり、工夫したりした楽しい遊び方を友達に伝えている。</li> </ul>
ウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走の運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。</li> <li>・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</li> </ul>
エ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫している。</li> <li>・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</li> </ul>
オ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を</li> </ul>

工夫している。

・友達の良い動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。

○思考・判断・表現

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
アイ エ オ	・運動に進んで取り組み、きまりを守り仲良く運動したり、場の安全に気をつけたりしようとする。
ウ	・運動に進んで取り組み、きまりを守り仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気をつけたりしようとする。

## 第2学年 特別活動 評価規準

### ○学級活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<p>みんなと楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動や実践の基本的な進め方や役割を理解し、技能を身に付けている。</p> <p>自分の身の回りの諸課題の改善に向けて取り組むことの大切さを理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。</p> <p>希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。</p>	<p>楽しい学級生活をつくるための課題を見だし、その解決のために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法について考え、合意形成を図り、仲よく助け合って実践している。</p> <p>自分の身の回りの諸課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、意思決定して実践している。</p> <p>希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことについての課題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法を意思決定して実践している。</p>	<p>みんなと楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、身に付けたことを生かし、自分の考えをもち、役割を意識しながら仲よく助け合って集団活動に取り組もうとしている。</p> <p>自分の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組む、他者と仲よくして生活や人間関係を築こうとしている。</p> <p>現在及び将来にわたってよりよく生活するために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて進んで行動しようとしている。</p>

## 第1・2学年 行動のようす

### 【基本的な生活習慣】

- ・丁寧な言葉づかいやきちんとした態度で返事やあいさつをしている。
- ・学級・学校のきまりや約束を守り、規則正しい生活をしている。
- ・校内の生活リズムに合わせた行動をとっている。
- ・好き嫌いなく食べている。
- ・交通ルールや学校のきまりがあることが分かり、安全に気を付けて生活している。
- ・机の中やロッカーの整頓など身の回りを整えている。
- ・危ない遊びや危険な場所での遊びをしないで、安全に遊んでいる。

### 【健康・体力の向上】

- ・ハンカチやちり紙などの用意や、手洗い・うがいなど清潔や衛生に気を付けて生活している。
- ・仲間と素直にのびのびと生活している。
- ・よい姿勢で学習している。
- ・自ら進んで運動遊びを楽しんでいる。

### 【自主・自律】

- ・自分の考えをみんなの前で発表しようとしている。
- ・よいと思うことをものおじせずに進んで行っている。
- ・学習や役割に最後まで粘り強く努力している。

### 【責任感】

- ・自分の使った道具や用具を、きちんと片付けている。
- ・学級の係や当番の仕事を最後まで行っている。

### 【創意工夫】

- ・生活の中で、よい方法を考えながら活動している。
- ・係や当番の仕事をしているとき、自分でよりよい方法を考えて上手に行っている。
- ・興味あることをまねたり、遊びを楽しんだりして工夫している。
- ・自分のしたいことやできることを素直に表現したり、行動に表したりしている。

### 【思いやり・協力】

- ・様々なやり取りを通じて、友達を大事にしている。
- ・困っている友達には、進んで手をかけている。
- ・身近にいる幼児や高齢者に対して、優しく接したり、助けたりしている。
- ・友達の役割が遅れたり、できないときは、待ってあげたり手伝ってあげたりしている。

### 【生命尊重・自然愛護】

- ・身近な自然の中で楽しく遊んでいる。
- ・草花や小動物にやさしい心で接している。
- ・草花や小動物などの世話を喜んでしている。
- ・自分の成長を喜び、自他の生命も同じように大切にしている。



**【勤労・奉仕】**

- ・頼まれたことや自分でできる手伝いや役割などを喜んでしている。
- ・友達や先生の手伝いを進んでしている。

**【公正・公平】**

- ・いろいろな友達と仲良くしている。
- ・まちがいや正しくないことをしているときは注意している。
- ・友だちから強く言われても、いいなりにならず自分の力で考えてから行動している。

**【公共心・公德心】**

- ・学校でみんなが使うものを大切にしている。
- ・みんなが使うものや場所を大切にしている。
- ・登下校では、交通ルールを守り、他の人に迷惑をかけずに行動している。